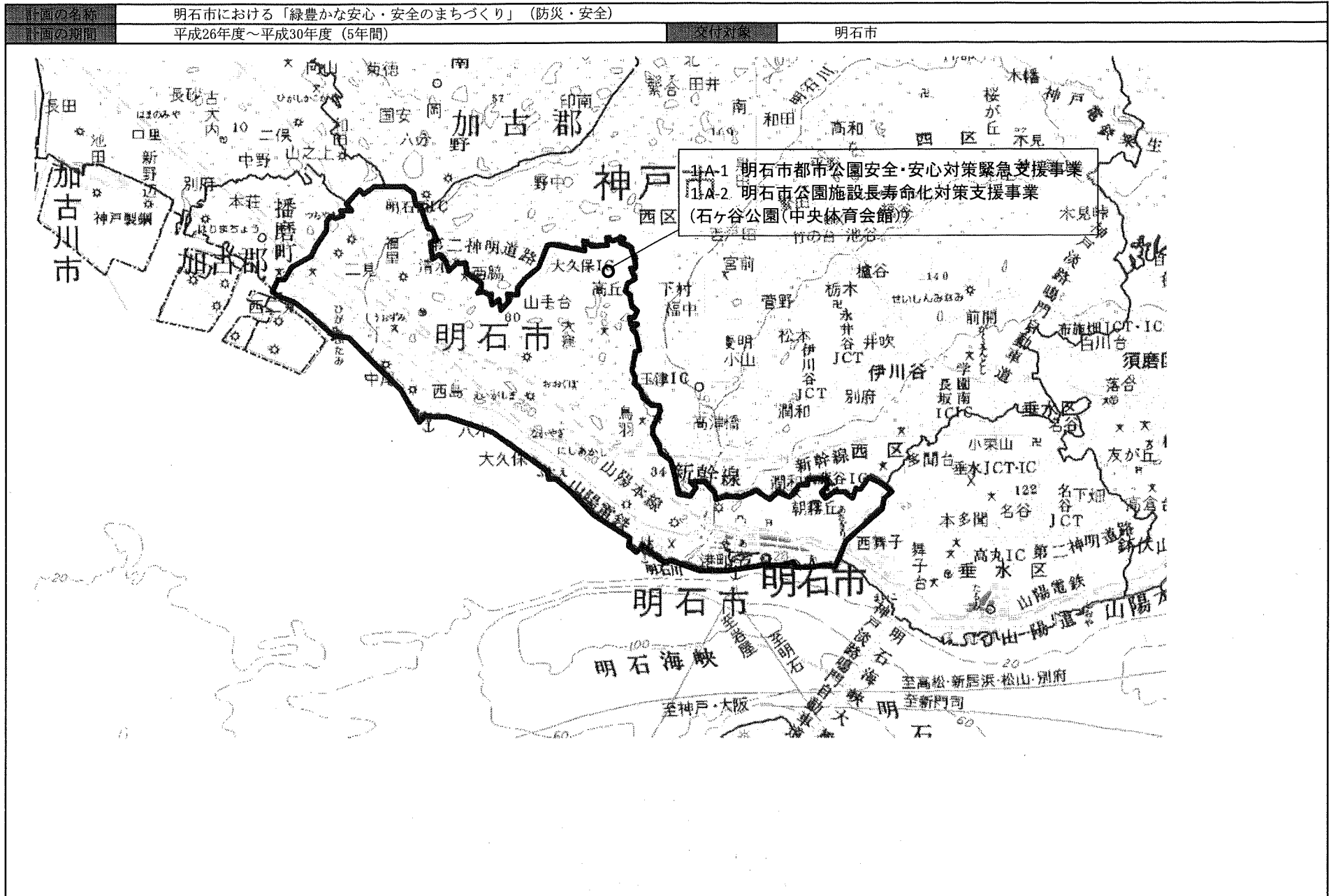


社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）（第3回変更）

平成30年3月30日

計画の名称	明石市における「緑豊かな安心・安全のまちづくり」(防災・安全)			重点配分対象の該当	-												
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)	交付対象	明石市														
計画の目標	都市公園の老朽化した公園施設の改修及び既存公園施設のバリアフリー化、耐震化を行うことにより「緑豊かな安心・安全のまちづくり」を目指す。																
計画の成果目標(定量的指標)	1) 平成30年度までに、3箇所において公園施設のバリアフリー化を行い、バリアフリー化が完了した公園施設の割合を66%から100%にする。 2) 平成30年度までに、災害時に救援活動の拠点となる施設1箇所において耐震化率を0%から100%にする。 3) 平成31年度までに、31箇所において公園長寿命化計画に基づく公園施設の改修を行い、改修が必要な公園施設の割合を8%から0%にする。																
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値	備考												
				当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)											
1) 都市公園移動等円滑化基準に準拠した総合、地区、近隣公園の公園の割合：66%(H25末)→100%(H27末) 算定式：1) 都市公園移動等円滑化基準に準拠した都市公園数/都市公園移動等円滑化基準に準拠させる必要のある都市公園				66(%)	100(%)	100(%)											
2) 災害時に救援活動の拠点となる施設の耐震化率：0%(H27)→100%(H29) 算定式：2) 災害時に救援活動の拠点となる耐震化された施設/災害時に救援活動の拠点となる施設				0(%)	0(%)	100(%)											
3) 老朽化等により改修及び修繕の必要な施設のある都市公園の割合：8%(H25末)→0%(H30末) 算定式：3) 処分制限期間を越えた施設及び長寿命化計画策定により危険と判断された施設のある都市公園の割合				8(%)	0(%)	0(%)											
全体事業費	合計	375	A	375	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%						
交付対象事業																	
A 基礎事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
1-A-1	公園	一般	明石市	直接	明石市	明石市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	合ヶ谷公園等3公園の屋外及び園路のバリアフリー化、モリ谷公園の体育会館の耐震化	明石市						224		-	
1-A-2	公園	一般	明石市	直接	明石市	明石市公園施設長寿命化対策支援事業	高丘東公園等31か所における50基の遊具更新及び明石海浜公園等5か所における7施設の改修	明石市						151		策定済	
合計													375		-		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																

(参考図面)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 明石市における「緑豊かな安心・安全のまちづくり」(防災・安全)

事業主体名: 明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関係法令等との適合等	
1) 目標が関係法令等の目的と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑤地元の機運	
1) 住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○